

2018年11月27日

イオン琉球株式会社

## ～M8.0の沖縄八重山諸島西表近海地震を想定～ イオングループ・沖縄エリア総合地震防災訓練実施について

イオン琉球(株) (本社：南風原町、代表取締役社長：佐方圭二) は、11月29日(木) 午前9時より八重山諸島西表近海を震源とするマグニチュード8.0の地震が発生したと想定し、イオン琉球(株)本社に現地対策本部を設置し、イオングループ地震対策本部と連携を図る総合地震防災訓練を実施いたします。

今回の訓練では、地震により津波警報が発令、石垣島で最大5メートルの津波が沿岸を襲い、低岸低地の道路は津波により浸水するなど八重山諸島(石垣4店舗、宮古2店舗)で甚大な被害が発生したと想定。県内の関連企業も参加し、イオングループ対策本部との連携、現地対策本部の立ち上げ、安否確認システムを使用した安否確認訓練や、災害情報集約システムを使用した被害情報収集など、地震が起きた際の初動対応の習得を図ります。

### 記

#### 【イオングループ・沖縄エリア地震総合防災訓練の実施要綱】

1. 日 時 2018年11月29日(木) 午前9:00～11:30  
**※実際に地震が起きた時間は午前8時を想定して行います。**
2. 場 所 イオン琉球(株)本社 1階 会議室  
住所：南風原町字兼城514-1 (マックスバリュードイブリッジ店向かい)
3. 目 的 今後想定される大規模地震発生時に、従業員が自主的に行動できるよう防災意識を高めると同時に防災行動力の向上を図る。  
また、イオングループとして迅速かつ的確な対応が出来る体制づくりを目指す。
4. 訓練想定 八重山諸島西表近海でマグニチュード8.0、震度6の地震が発生し、石垣島で浸水深が5メートル以上の津波が沿岸を襲い、空港及び低岸低地の道路は津波による浸水や一部店舗倒壊など甚大な被害が発生する。
5. 訓練内容 ①地震発生直後のシェイクアウト訓練(本社従業員全員)  
②現地対策本部の立ち上げ、イオングループ対策本部との連携  
③行政等の防災協定締結先との合同訓練  
④安否確認システムによる従業員の安否確認訓練  
⑤災害状況集約システムを使った災害状況報告訓練  
※タイムスケジュールは別紙参照

以上

【総合地震防災訓練スケジュール】

※ 朝9時よりイオン琉球現地対策本部会議を実施。



過去の訓練の様子

訓練時間	想定時間	訓練実施内容
9:00	8:00	緊急地震速報受信 八重山諸島西表近海で M8.0 の地震が発生。最大震度6強 従業員は各自、身の安全を確保し避難(シェイクアウト訓練)
9:20	8:20	1 回目のエマージェンシーコール(防災訓練通報)を全員が受ける(携帯で受信)
9:23	8:23	沖縄県に「大津波警報」が発令。イオン琉球本社に現地対策本部立ち上げ指示。
9:32	8:32	2回目のエマージェンシーコール(防災訓練通報:緊急招集) イオン(株)本社内にイオングループ災害対策本部設置。 現地対策本部をイオン琉球(株)本社に設置する。 安否確認の指示、安否確認メールを沖縄エリア従業員に発信指示
9:40	8:40	イオン琉球(株)本社1階災害対策本部に全員集合。 一回目の現地対策本部会議開始(地震の状況説明など) 各地の震度・津波の状況と被害状況と甚大な被害を受けた地域の報告 各店舗被害状況の報告、TV 会議システムの接続
9:45	8:45	各担当責任者および県内イオングループ各社より状況報告。 被害状況情報収集。
9:50	8:50	対策本部長より指示、引き続き被害状況について情報収集。
10:20	<b>6時間後 想定</b>	二回目の現地対策会議開始。イオングループ対策本部(幕張)・ イオン小牧危機管理センターも参加。6時間経過後の災害状況及び対策報告 イオングループ対策本部へ状況報告。安否確認・人的被害状況報告 全店舗被災状況、イオンモール被災状況、各グループ企業被災状況及び対策 SCテナント専門店 建物・施設・設備被害状況及びテナント従業員安否確認状況 IT関連、物流、物流センター被害状況及び対策 行政からの物資要請状況、商品調達対策状況(食品・衣料・住居余暇・H&BC) 及び対策 お客さま対応状況、資金対策状況及び対策 マスコミ情報、ホームページ告知対応 現地対策本部から幕張イオングループ対策本部へ応援人員と物資要請
11:20	15:20	訓練終了 訓練総括、講評(沖縄県東部消防組合消防本部、与那原警察署、 イオン琉球(株)佐方社長)
11:30	15:30	終了